

都市再生整備計画 事後評価シート
千里山駅周辺地区

平成27年2月

大阪府 吹田市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	大阪府		市町村名	吹田市		地区名	千里山駅周辺地区(せんりやまえきしゅうへん)			面積	13ha			
交付期間	平成22年度～26年度		事後評価実施時期	平成26年度		交付対象事業費	620百万円	国費率	0.40					
1)事業の実施状況	事業名													
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路【吹田箕面線(振替道路取付部)、吹田箕面線(駅西区間)、吹田箕面線(踏切～交番前)】、地域生活基盤施設【ポケットパーク整備】、高次都市施設【駅前公共公益施設(地域交流センター)】											
		提案事業	地域創造支援事業(夜間照明の充実、サイン整備)											
	当初計画から削除した事業	事業名		削除/追加の理由				削除/追加による目標、指標、数値目標への影響						
		基幹事業	—		—				—					
		提案事業	—		—				—					
		新たに追加した事業	基幹事業	—		—				—				
提案事業	—		—				—							
交付期間の変更	当初	平成22年度～平成26年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響				—						
変更	—		—				—							
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標	単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
	指標1	歩道整備状況の満足度調査	%	32.6	H18	45.0	H26	モニタリング	評価値	45.0	○	あり	● 歩行者空間・緑空間の確保により、利便性・安全性・アメニティの向上を歩道整備の満足度の観点から評価する本指標において、目標達成に至った。駅西側の整備が未完了であるものの関連事業により東側の道路整備は一部完了しているため満足度調査では、高い評価が得られた。	平成29年4月
	指標2	イベント数	回/年	1	H20	3	H26	—	4	○	あり	● イベントの行いやすい歩道や駅前空間の環境整備により地域の活性化をイベント数の観点から評価する本指標において、目標達成に至った。	平成30年4月	
	指標3	地域のNPO活動団体数	団体	12	H20	14	H26	—	19	○	あり	● コミュニティ形成の場である公共公益施設の整備によりコミュニティ形成の促進を地域のNPO活動団体数の観点から評価する本指標において、目標達成に至った。	平成29年4月	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標	単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
	その他の数値指標1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
4)定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> アンケート調査の結果、今後の歩道整備や地域交流センターの整備についての期待度は非常に高い。 定期的に開催されるまちづくり報告会への参加住民が多いことから、今後の整備について非常に関心度が高い。 													
5)実施過程の評価	実施内容		実施状況				今後の対応方針等							
	モニタリング	—	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				—							
	住民参加プロセス	千里山駅周辺の今後のまちづくり整備に対する提案や意見を確認	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 今後もまちづくり報告会の実施状況を確認する。							
	持続的なまちづくり体制の構築	整備後の公共公益施設を拠点としたまちづくり活動組織立ち上げの動きを確認	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● まちづくり活動組織立ち上げの動きを確認する。							

様式2-2 地区の概要

千里山駅周辺地区(大阪府・吹田市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標: 交通ネットワークの再構築により、安心・安全で快適なまちづくりを目指す 目標①: 歩道整備による歩行者優先のまちづくり 目標②: 緑にあふれ、うるおいがある美しいまちづくり 目標③: 地域住民のコミュニケーション形成の促進	歩道整備状況の満足度調査	%	32.6	H18年度	45.0	H26年度	45.0	H26年度
	イベント数	回/年	1	H20年度	3	H26年度	4	H26年度
	地域のNPO活動団体数	団体	12	H20年度	14	H26年度	19	H26年度

まちの課題の変化

- 課題の改善状況:
各指標において目標は達成しているが、駅東側の関連事業の影響が大きいためフォローアップを行う。
- 未解決の課題:
千里山駅西側は、狭隘道路が多く残っている。また、幹線道路においても歩道が整備されていないなど歩行空間の安全性の確保が未解決である。
- 新たな課題:

今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

- ・千里山駅西側の狭隘道路及び幹線道路における歩道未整備による歩行空間の安全性の確保
- ・市民活動の場であるコミュニティ施設の整備